

これからの方向性（R7年度～）点線はR7年度事業等

分野

これまでの取組・成果(一例)

企業

▶デジタル化のモデル事例創出のための伴走支援等 [R3~]

◆伴走支援によるデジタル化のモデル事例創設

・6社 (R6.12.5時点)

▶金融・商工団体向け研修等の実施[R3~]
▶AWSやマイクロソフトと連携した生成AIセミナー[R5]
▶支援機関と連携したデジタル化に係るセミナー開催 (R5 4回 R6.12.1時点 3回)

◆デジタル技術開発・導入の支援(助成)

・7件 (R6.12.5時点)

◆DX総合相談窓口によるDX相談対応

・31社 (R6.12.5時点)

建設

▶ICT活用工事に向けた経営者研修／現場人材研修

◆ICT工事を実施した企業割合

・ICT建機施工 16%(R2) ➔ 21%(R5)
・3次元測量 15%(R2) ➔ 19%(R5)

・経営者研修 延べ120社 (R3~R5)
・ICT活用工事研修 延べ222人 (R1~R5)

▶働き方改革・生産性向上に向けたバックオフィスDX支援
・研修(経営者、推進人材向け):R6 延べ160
・補助金:R5 7社

◆バックオフィスDXに取り組む企業割合

・研修アンケート結果 36%(R3) ➔ 55%(R6)

▶除雪省力化のため積雪センサー設置 (R6:33台設置予定)

◆事業者の負担軽減

・深夜の降雪量確認パトロール回数の低減

農林水産

▶新潟米生産における省力化と高い生産性を両立するためのスマート技術導入支援

◆農業法人等へのデジタルツール導入支援

・32件 (R3~R6)

▶園芸分野への環境モニタリング装置・ドローン導入支援

◆スマート技術を導入した水田面積

・14法人支援 延べ860ha拡大 (R5)

▶ほ場整備事業におけるICT自動給排水栓の導入支援

◆森林資源データ活用ができる人材の育成

・研修・指導 計4回
延べ86名 R5事業

▶森林資源データ活用に向けた研修等

観光

▶にいがた観光ファンクラブ『Niicle』を立ち上げ (R4)、会員登録促進事業、機能拡充の実施
▶新潟県多言語観光サイトの充実化、SNSでの定期的な情報発信

◆Niicle会員登録者

・延159,090人 (R4開始→R6.12.27)

◆観光サイトでの情報発信、SNSで週2回投稿実施 (英語、繁体字、タイ語)

✓ **DX総合相談窓口等による企業の相談対応やIT企業とのマッチングを通じたデジタル活用の促進**

✓ **生成AIなど先端技術を活用した革新的な製品・サービス等の開発を支援**

✓ **経産省の「DX認定」取得を促し、企業価値向上を支援**

・(拡)DX推進総合支援体制等整備事業
・(新)DX経営による企業価値向上プロジェクト事業
・DX先端技術活用サービス等開発支援事業

✓ **ICT活用工事の普及促進、バックオフィスDXの推進等による建設業の生産性向上・働き方改革の促進**

✓ **積雪センサー設置を通じた道路除雪作業の効率化**



・建設産業バックオフィスDX事業
・建設産業バックオフィスDX推進総合支援事業
・除雪パトロール省力化推進費

✓ **農林水産業における産学官連携の推進とスマート技術導入支援**

✓ **ドローン等による高密度なレーザー測量や空中写真等によって得られるリモートセンシングデータを活用した地籍調査の導入支援**

✓ **航空レーザ計測により取得した森林資源情報データを活用できる事業者の育成支援**

・(新)スマート農業イノベーション推進事業
・次世代型新潟米生産・指導体制整備事業
・みどり園芸スマート実装推進事業
・デジタル技術活用による森林吸収能力強化事業
・地籍調査事業

✓ **Niicleの会員登録促進キャンペーンの実施による会員登録者数の一層の拡大と会員情報データの蓄積・分析によるサービス向上**

・にいがた観光ファンクラブ推進事業
・持続可能な観光地づくりのための観光DX推進事業
・多言語観光情報発信事業